

第 87 回日本学生選手権水泳競技大会 監督者会議

期 日：平成 23 年 9 月 1 日(木)

時 間：15:00～

会 場：横浜国際プール内 会議室

(1) 挨拶

- | | | |
|---------|------------------------|-------|
| ◆大会会長挨拶 | (財)日本水泳連盟 会 長 | 佐野 和夫 |
| ◆歓迎の挨拶 | 神奈川県水泳連盟 会 長 | 平尾 静子 |
| ◆挨拶 | (財)日本水泳連盟 学生委員会委員長 | 林 敏久 |
| ◆主管支部挨拶 | (財)日本水泳連盟 学生委員会関東支部支部長 | 松本 高明 |

(2) 競技概要および諸注意

- | | | |
|-----------------------------|--|-------|
| ◆ドーピングコントロールについて
J A D A | | 岡田知佐子 |
| ◆審判長注意
(財)日本水泳連盟 | | 藤森 克悦 |
| ◆諸注意
(財)日本水泳連盟 常務理事 | | 安部 喜方 |
| ◆エコ活動について
(財)日本水泳連盟 | | 原田 由梨 |
| ◆その他 | | |

(3) 質疑応答

(4) その他

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ◆FINA 競泳ワールドカップ東京2011について | |
| ◆セントラルスポーツカップ2011・東京マラソンスイミングについて | |

競技について

- (1) 本競技会は2011年度(財)日本水泳連盟競泳競技規則で行う。
- (2) タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 自由形の女子800m・男子1500mは予選・決勝、それ以外の種目は予選・B決勝・決勝を行う。
- (4) B決勝・決勝進出において、同記録で定員より増加した場合はスイムオフを行う。(自由形の800m・1500mについては抽選方式とする)各種目、決勝・B決勝の補欠は3名までとする。ただし、800m・1500mについては2名までとする。
- (5) 招集は、競技開始20分前より行う。本人の確認のため使用するので招集所には選手票(以下ADカード)を必ず持参すること。
- (6) 予選競技を棄権する場合には届出用紙に記入し予選開始20分前までに招集所に届け出ること。尚、指定時間以降の棄権については棄権料(個人種目:2,000円、リレー種目:4,000円)及び無断棄権についてはさらに3,000円を徴収する。
B決勝・決勝競技を棄権する場合には、その予選種目終了後1時間以内に、招集所に届け出ること。棄権申告後、大会総務により棄権の受理及び繰り上げ選手の決定を行う。
- (7) リレーの引継ぎはPT7000によって判定する。(−0.03秒までを許容範囲とする)
- (8) 本大会は上訴審判団を設置する。構成員は、プログラムにて確認すること。
- (9) 800m・1500m自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (10) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは水中バックアップシステムを使用する。
- (11) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (12) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。
- (13) リレー種目は、予選・決勝競技ともに自コースから退水すること。
- (14) 決勝競技のコース紹介時には、自分の紹介が終わるまではビブスを着用すること。
- (15) 水着の重ね着・二次加工、及びテーピング類は禁止する。但し、治療目的の場合は、事前に審判長の許可を得ること。
- (16) 各コースに水の入ったバケツを用意する。
- (17) 樹立された日本記録は、FINA公認水着を着用の場合にのみ、認める。レース後、水着の審査を受けること。
- (18) リレーオーダー用紙の提出締切時間

	予選競技	決勝競技
9月2日(金)	予選競技開始20分	15:15
9月3日(土)		16:00
9月4日(日)		14:30

プールの使用について

日 時	事 項	開門時間	予 選 開始時間	予 選 終了時間	決 勝 開始時間	決 勝 終了時間	閉門時間
9月1日(木)	公式練習日	11:00	練習時間11:00～18:00				18:30
9月2日(金)	1日目	7:00	9:15	13:43	15:15	18:20	18:50
9月3日(土)	2日目	7:00	9:00	14:01	16:00	18:12	18:40
9月4日(日)	3日目	7:00	9:00	13:25	14:30	18:22	19:15

9月2日(金) 開会式(9:00～)・開始式(15:00～)

9月4日(日) 閉会式(競技終了後直ちに)

(1) メインプール

- ① 水温は27.5℃、水深は2.0mに設定する。
- ② 練習は競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みの練習について、1日目は開始式開始15分前まで、2・3日目は決勝競技開始15分前までとし、当日のB決勝・決勝出場者のみ利用できる。
- ④ 1コース・10コースは、ダッシュコースとする。また、9コースはペースコースとする。
1コースはスタート側から、10コースは折り返し側からの一方通行とする。
- ⑤ ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止とする。

(2) サブプール

- ① 水温は27.5℃とする。

※ウォーミングアップの際の注意点※

- ① 周回コースでは途中で止まらず、タッチ板まで泳ぎきる。
- ② コースロープにはつかまらない。
- ③ 入水の際はスタート台左側から入水する。
- ④ ペースコースはクロールのスイムのみ利用できる。キック練習・その他の泳法での利用は禁止とする。

水着について

水着ならびに記録の取り扱いについて

●国内競技会での競泳水着の取扱いについて

2011 年4 月1 日より

日本水泳連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）において着用する水着は下記の通りとする。

- (1) FINA（国際水泳連盟）の公認した水着を着用する事。
- (2) 重ね着は、禁止する。着用できる水着は一枚のみとする。
- (3) 水着あるいは身体へのテーピングは禁止する。
- (4) 水着への二次加工は禁止する。
- (5) 水着に記載する所属表示は20c m²以内とする。

2011 年6 月5 日補足訂正③を追加

①規定に外れる水着を着用した場合、リザルト氏名の最後に*印(アスタリスクマーク)を記載すること。

（*印が氏名欄に記載された記録は、ランキングに反映されない）

②FINA 承認マーク例



③FINA 承認マークに剥がれが生じた場合は、水着の製造番号を記載した用紙を招集所に提出し、製造番号の照合を受けること。

表彰について

- (1) 個人種目（リレー競技を含む）の1位～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には、優勝杯並びに賞状を、2位から8位までは賞状を授与する。
- (3) 賞状の受け取りと記録証の発行は1階・選手受付で行う。
記録証発行時間：（予選競技）予選競技開始～予選終了後1時間
（決勝競技）決勝競技開始～決勝終了後30分
- (4) 表彰の際の小旗・部旗の持ち込みを禁止する。

館の使用について

- (1) 選手・選手付添人の入退場については、2階選手入口ゲートとする。尚、朝の開門については3階観客入口も使用する。
- (2) 場所取り入場は、行わない。会場内の控え場所については支部ごとに指定してあるので、監督者会議終了後に各支部話し合いを行う。
- (3) 場所取りは役員の指示に従い、禁止の場所は取らないこと。
- (4) 選手席・付添席は、プールサイド席をシード校、スタンド席を団体出場校、個人出場校に割り当てる。
- (5) サブアリーナ、サブプール左側(窓側)をシード校選手控え場所、またサブプール右側(スタンド席側)を各支部団体出場校、個人出場校選手控え場所とする。
- (6) 割振りは参加人数を考慮して主催者側で行い、支部内の割振りは大学間で行う。
- (7) 選手・付添エリアには、一般は入ることは出来ない。
- (8) 選手票・付添票は、本大会専用のADカードを使用する。ADカードは、館内にいる時は常時首から提げて掲示していること。また、入退場に際しては、必ず選手票・付添票を提示して係員の指示に従うこと。貸し借りは厳禁とする。
- (11) 更衣室の使用について、
 - ① ロッカーを使用出来る。控え場所としての使用および飲食は禁止とする。
ロッカーキーを紛失した場合は、5,000円を徴収する。
 - ② 競技終了後は荷物を持ち帰ること。（置き荷物は、忘れ物として扱う）

その他

(1) TV放映(予定)について、

地上波 9月4日(日) 24:30~26:25 (Get スポーツ内)

スカイA 9月19日(月) 18:30~24:30 (1, 2, 3日目)

9月22日(木) 18:00~22:00 (1, 2, 3日目)

22:30~24:30 (3日目・再放送)

9月29日(木) 24:30~26:30 (1日目)

24:45~26:45 (2日目・再放送)

(2) 会場各所にて、ウォーターサーバーを設置する。

(3) B決勝・決勝のスタートリストを、2階プログラム販売所にて1枚100円で販売する。

(4) 競技結果を、SEIKOホームページ (<http://swim.seiko.co.jp>) で即時配信する。

(5) プログラムは2,000円で販売する。

(6) マネージャーミーティングを毎日8:00 (受付7:45) よりVIPルームにて行なう。

(7) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者には、フラッシュインタビューを実施する。

(8) すべての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。

(9) ドーピングコントロールを規定通り行う。

(10) 付添票を保持する者は、会場内・アリーナ内では必ず該当大学のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入ったものの使用は固く禁ずる。JAPANは本人のみとする。

(11) 本大会は有料入場のため、チケットを持たない者は入場できない。3階客席入口での保護者、OB・OGの対応は各大学が責任を持って行なうこと。

(12) 本大会公式ホームページ(<http://www.swim-g.net/intercollege/ic2011/>)